

---

# 悪魔の告白

レティ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

悪魔の告白

### 【コード】

N8738Q

### 【作者名】

レティ

### 【あらすじ】

とある町のとある事件のとあるきっかけ。そう来たか、とニヤリとして頂けたら幸いです。

町の教会に青ざめた表情の青年が訪れた。

建物の中に入ろうとせず、片膝を付き祈りを捧げている。

神父は不思議に思い、声をかけた。

「どうしたのです？」

「私はこの中へ入ることができません」

「神の家は誰も拒む事がありません」

「それは人間の話でしょう。私は悪魔です」

「なんと」

神父は驚くが、青年は微動だにしない。

「それとも悪魔でも迎え入れるというのですか」

「去れ、悪魔よ」

「ええ、申し訳ない」

「私は悪魔です」

「去れ」

「消えろ」

「いなくなれ」

その青年は至る所で悪魔だと告白し続けた。

町の人々は彼に罵声を浴びせ、石を投げた。

広い町の全ての人間に告白をしようとした青年だったが、最後の

一人の少年はこう言った。

「なあ、どうして悪魔だと告白し続けてるんだい？」

誰もが抱かなかつた疑問だった。

青年は、少年に皮肉げな笑みを浮かべて答えた。

「神のお導きです」

「神様がどうして悪魔を導くのさ」

「神はこの地に住まう人々を愛しておられます。そこで天に召す事にしました」

「天に召されるって……まさかみんな死ぬって事か？」

「はい。ですがあなたはそれに相応しくない」

「……悪魔の囁きに耳を貸したから？」

「ええ、信仰篤い他の者達はこれより天に召される事となります」

悪魔の現れた町があった。

その地には病が蔓延し、町の者はただ一人を残して息絶えた。

生き延びた少年は、この時の話を求められると死者を悼むように口数少なくこう答えたという。

「全ては神の思し召しです」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8738q/>

---

悪魔の告白

2011年10月8日18時07分発行